

平成 30 年 3 月以前の月遅れや返戻がある場合の国保連請求処理

本手順書は、同一事業所番号で居宅介護支援を行っていない事業所様の操作を説明しています。
平成 30 年 3 月以前の月遅れや返戻がある場合は FirstCareV6 で請求処理を行い、H30 年 4 月
については FirstCareV7 で請求処理を行います。

◆スマート伝送や国保連伝送ソフト、TMS 等で国保連請求する場合

- ①FirstCareV6 で通常の月遅れや返戻のように対象月の国保連請求計算を行います。
スマート伝送・国保連伝送ソフト（従来版・インターネット）等、ご利用の媒体を選択し、「請求ファイル出力」をクリックします。
- ②「請求ファイル出力」で作成した請求ファイルを、続けて伝送します。
- ③FirstCareV7 で 4 月分の国保連請求計算を行います。
スマート伝送・国保連伝送ソフト（従来版・インターネット）等、ご利用の媒体を選択し、「請求ファイル出力」をクリックします。
- ④「請求ファイル出力」で作成した請求ファイルを、続けて伝送します。

ポイント！

国保連請求計算を行ったら、続けて伝送まで行ってください。
H30 年 3 月以前の伝送を行わずに 4 月の国保連請求計算を行うと、3 月以前の請求ファイル
が削除されてしまいます。

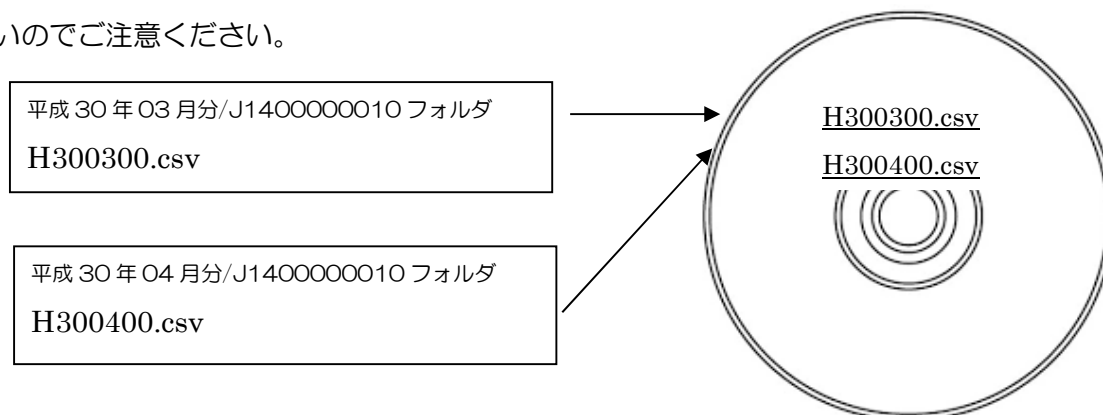
◆CD-R の場合

- ①FirstCareV6 で通常の月遅れや返戻のように対象月の国保連請求計算を行います。
CD-R 出力用データ作成を選択し、「請求ファイル出力」をクリックします。
- ②FirstCareV7 で 4 月の国保連請求計算を行います。
CD-R 出力用データ作成を選択し、「請求ファイル出力」をクリックします。
- ③CD-R 用データ出力フォルダを開きます。
C:\Users\XXXXXXXX\Documents\ファーストケア_CD-R 用\居宅版\国保連請求
XXXXXXXX : Windows ログインユーザ名

CD-R 用データは請求計算を行った単位でフォルダが作成されます。そのため H30 年 3 月以前の請求データファイルも H30 年 4 月の請求データファイルも上記フォルダ下に存在します。
今回請求する月の請求データファイルを選択し、CD-R へ出力・書き込みしてください。
ファーストケア CD-R 用フォルダ下には、過去に請求した際の請求データファイルも残っています。
必ず更新日時を確認し、今回作成したファイルを選択するようご注意ください。

- ④CD-R を抜き差し、H30 年 3 月以前のファイルと 4 月ファイルが両方存在することを確認します。

例えば、3月と4月のデータをCDに出力する場合、それぞれの月毎フォルダ下に作成される実際のデータファイルをCDに出力します。フォルダ毎CDに出力すると、国保連で読み取れないのでご注意ください。



ポイント！

提出するファイル間違えないよう、必ずファイルの更新日時を確認します。

請求が漏れないよう、書き込むファイルの数を確認します。

パソコン環境により CD へ書き込む手順は異なります。ご不明な場合は遠隔サポートでご案内させていただきますので、ヘルプデスクまたは担当営業までお問い合わせください。

◆MO/フロッピー・ディスクの場合

①FirstCareV6 で通常の月遅れや返戻のように対象月の国保連請求計算を行います。

MO/フロッピー・ディスクを選択し、「選択先へ出力」をクリックします。

②FirstCareV7 で 4 月分の国保連請求計算を行います。

MO/フロッピー・ディスクを選択し、「選択先へ出力」をクリックします。

「F:¥にファイルが存在します。全て削除しますか？」と表示されたら「いいえ」を選択します。

※ご使用の環境によって、「F:¥」は「G:¥」や「J:¥」になります。

③フロッピー・ディスクを抜き差し、H30 年 3 月以前のファイルと 4 月ファイルが両方存在することを確認します。

ポイント！

「全て削除しますか？」と表示されたら「いいえ」を選択します。

※ご不明な点がございましたら国保連請求操作の際、ヘルプデスクまたは担当営業までお問い合わせください。